

料金後納郵便マ  
ーク・選挙を示すマ  
ーク等  
※領域のみ設ける

〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番  
〇〇アパート〇〇〇号

サンプル 太郎 様 0001-999-9999-10  
サンプル 花子 様 0001-999-9999-11  
|||||

〇〇市 〒999-9999  
選挙管理委員会 〇〇市〇〇丁目〇番〇〇号 (9999)9999  
〒999-9999  
〇〇市〇〇丁目〇番〇〇号 (8888)8888

※裏面が自身の名前のものをお使いください。  
※同一世帯であっても世帯人数によっては投票所入場券を複数枚送付する場合があります。

※システム印字項目のサンプル文字列を赤字で示す。

9 9 9 - 9 9 9 9

投票所入場券 7 8 9 0 1 2 3 4 5  
〇〇〇〇選挙

名簿番号	0001 - 999 - 9999 - 10
氏 名	サンプル 太郎 *
投票日時	令和 3 年 9 月 1 日 午前 7 時～午後 8 時 令和 3 年 8 月 3 1 日 午前 7 時～午後 8 時（繰上）
投 票 所	〇〇〇 △△△（共通）

投票所案内図

投票所住所

（事務処理欄）※事務処理欄は職員が使用します。

到着番号	名簿対照	投 票 方 法	投票用紙交付
		<input type="checkbox"/> 代理投票 <input type="checkbox"/> 点字投票 <input type="checkbox"/> 仮投票 <input type="checkbox"/> 代理の仮投票	<input type="checkbox"/> 衆小 <input type="checkbox"/> 衆比 <input type="checkbox"/> 国審 <input type="checkbox"/> 参選 <input type="checkbox"/> 参比

バーコード

投票所入場券 7 8 9 0 1 2 3 4 5  
〇〇〇〇選挙

名簿番号	0001 - 999 - 9999 - 11
氏 名	サンプル 花子
投票日時	令和 3 年 9 月 1 日 午前 7 時～午後 8 時 令和 3 年 8 月 3 1 日 午前 7 時～午後 8 時（繰上）
投 票 所	〇〇〇 △△△（共通）

投票所案内図

投票所住所

（事務処理欄）※事務処理欄は職員が使用します。

到着番号	名簿対照	投 票 方 法	投票用紙交付
		<input type="checkbox"/> 代理投票 <input type="checkbox"/> 点字投票 <input type="checkbox"/> 仮投票 <input type="checkbox"/> 代理の仮投票	<input type="checkbox"/> 衆小 <input type="checkbox"/> 衆比 <input type="checkbox"/> 国審 <input type="checkbox"/> 参選 <input type="checkbox"/> 参比

バーコード

宣誓書（兼請求書）

私は、 年 月 日執行の 選挙の  
当日、下記のいずれかの事由に該当する見込みです。

1. 仕事、学業、冠婚葬祭
2. 旅行・外出など
3. 疾病・負傷・出産など
4. 交通至難の島等
5. 他市区町村に居住
6. 天災・悪天候

上記は、真実であることを誓います（不在者投票を行う場合は、併せて投票用紙等を請求します。）。

(市区町村) 選挙管理委員会委員長 様		年 月 日
氏名	生年月日 明・大・昭・平 年 月 日	
住所		

不在者投票を行う場合は以下も記入してください。

不在者投票の 投票用紙等の 送付先	〒 - ( ) 様方
日中の連絡先	( ) -
投票場所	

任意記入欄  
特例郵便等投票や感染症対策等についての案内文等

宣誓書（兼請求書）

私は、 年 月 日執行の 選挙の  
当日、下記のいずれかの事由に該当する見込みです。

1. 仕事、学業、冠婚葬祭
2. 旅行・外出など
3. 疾病・負傷・出産など
4. 交通至難の島等
5. 他市区町村に居住
6. 天災・悪天候

上記は、真実であることを誓います（不在者投票を行う場合は、併せて投票用紙等を請求します。）。

(市区町村) 選挙管理委員会委員長 様		年 月 日
氏名	生年月日 明・大・昭・平 年 月 日	
住所		

不在者投票を行う場合は以下も記入してください。

不在者投票の 投票用紙等の 送付先	〒 - ( ) 様方
日中の連絡先	( ) -
投票場所	

任意記入欄  
特例郵便等投票や感染症対策等についての案内文等

【様式に関する備考】

＜投票所入場券＞

- タイトルの名称は、任意に設定可能とする。
- 選挙人の性別は表記しない。ただし、事務処理上、男女の別が判別できるよう、任意選択により記号の印字を可能とする（氏名欄の右）。
- 繰上投票となる場合は、投票日時にその旨を識別する「(繰上)」を印字する。
- 連絡先は、複数の連絡先を印字可能とする。
- 宛名は、連名で記載する。
- 使用しない選挙人欄は「＊」を印字する。
- 投票所案内図を出力しない場合に任意記載欄として利用可能とする。
- 投票用紙交付欄の記載は、例示であり、開催される選挙に応じて任意に設定可能とする。
- 圧着はがき及び切り取り加工において、内国郵便約款第 2 4 条に留意すること。
- （標準オプション）簿冊を振り分ける場合、簿冊番号を印字する。
- （標準オプション）共通投票所を設けている場合は、投票場所に共通投票所の場所を記載し、その旨を識別する「(共通)」を印字する。

＜宣誓書（兼請求書）＞

- 事由の名称は、任意に設定可能とする。

【修正履歴】

仕様書 1.1 版（令和 5 年 2 月）法制度改正による更新

・ 宣誓書 請求事由の選択欄を削除